

新年のごあいさつ



越前町長

青柳良彦

あけましておめでとうございます。町民の皆様には、輝かしい新年をご健勝でお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

昨年は、3月の町長選挙におきまして、町民の皆様の温かいご支援を賜り、第3代越前町長として重責を担わせていただくことになりました。本年も、初心を忘れることなく、町民の皆様の信頼と期待に応えることができるよう、全力で町政運営に取り組んでまいります。

昨年を振り返りますと、年明けから新型コロナウイルス感染症が国内で猛威を振るい、私たちの生活に大きな制約が課せられるなど、多難な一年となりました。そのような中、7月から9月にかけて、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、無観客でありながらも、多くの人々に感動を与え、記憶に残る大会となりました。また、10月には岸田文雄自民党総裁が第百代内閣総理大臣に就任し、第1次岸田内閣が発足しました。追って、第49回衆議院議員総選挙が執行され、第2次岸田内閣がスタートしております。

ほか、子どもの医療費負担への支援拡充など、子育て対策にも取り組みました。

本年は、これまで課題とされてきたコミュニティ交通体系の見直しを図ります。加えて、新婚世帯への生活支援や、住宅を新築購入した方々への経済的支援を行うなど、少子化対策、定住促進対策の充実を図り、人口減少の抑制に努めてまいります。小中学校の再編については、昨年、各学校下において開催した住民説明会で皆様からいただいたご意見をもとに、より良い形で再編が進むよう検討を重ねてまいります。

また、町財政の安定化を図るため、ふるさと納税を推進し、地元特産品を使った返礼品の充実を努めることにより、全国に越前町の魅力を発信します。もちろん農林水産業や商工業など、地域産業の活性化にも全力で取り組み、持続可能な「人にやさしく、地域にやさしい まちづくり」を町民の皆様とともに進めて参る所存ですので、一層のご支援ご協力をお願いいたします。

年頭にあたり、町民の皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げますとともに、本年も格段のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



越前町議会議長

笠原秀樹

あけましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり、越前町議会を代表し、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで健やかに新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。昨年3月、4年に一度の当町選挙が執行され、町議会は新人を含めたの新しい構成で、スタートを切らせていただきました。旧年中は議会活動に對しまして、格別のご理解とご協力を賜りましたこと、心から深く感謝をいたしております。

さて、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症の流行は、昨年も一年間を通して社会、経済、国民生活に大きな影響を与えました。年末には新たな変異株の発生により再拡大の懸念が増し、ワクチン接種3回目の前倒しが進められるなど、まだまだ対策の徹底が必要な状況が続いています。

一方で、感染症拡大の影響等により、史上初の延期となった2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、日本全国が大きな感動で盛り上がりました。特に、オリンピック大会においては、総メダル獲得数が過去最多、更に女子種目のメダル獲得数が史上最多

となるなど女性選手の活躍が際立ち、パラリンピック大会においては、多様性と調和という理念の中、選手たちの躍動に心が震えました。

また、昨年も日本各地で、豪雨などによる大規模な自然災害が発生しています。本町におきましても、1月の大雪、7月29日の記録的大雨により、大きな被害が発生しており、被災された方には、一日も早い復旧をお祈りいたします。被災家屋の後片付けなどには、町内から多くの方々ボランティアに駆けつけていただき、大変心強く思うとともに、災害対策の推進と復旧体制整備の必要性を再認識したところでです。

町内の明るいニュースとして、6月には、プロ野球広島東洋カープの玉村投手が待望のプロ初勝利を挙げ、年間を通してローテーションの一角を担われました。

7月には、オリンピック大会ホッケー競技において、男子代表の三谷選手、渡辺選手、女子代表の野村選手が、日本代表オリンピックアンとして活躍されました。このように、スポーツ界において越前町出身の若い力が躍動した年であり、多くの町民に感動と誇りを、そして多くの子どもたちに夢と希望を与えてくれたように思います。

さて、人口減少、少子高齢化の進展や感染症など、社会情勢が大きく変化し、これに呼応して行政サービスに対する需要も高まりつつあります。しかし、現実には、地方交付税の減少や税収の増加が見込めないなど町財政は厳しい状況にあります。このような中、町の実情に応じた課題である人口減少の抑制、小中学校の再編、新幹線開業に応じた2次交通体制の整備、福祉の充実、防災対策など多くの事業を的確に行い、行政サービスを安定的、持続的に提供することが必要です。

昨年の改選により町執行機関も新しくなり、今後、新たな施策も展開されることと思っております。町の政策決定の審議の過程において、執行機関の監視、チェックに努め、議員一人ひとりが使命と職責をしっかりと踏まえ、より良い町づくりに努力傾注してまいります。

また現在、役場庁舎内において、議会の映像配信を実施しております。今年度は、インターネット配信や丹南ケーブルテレビでの配信を実施し、開かれた議会、見える議会を進めてまいりますので、ご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。

年頭にあたり、町民皆様のご健勝とご多幸を、そして希望に満ちた年となることを心よりお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

